

2018年7月6日

草の根・人間の安全保障無償資金協力（セントルシア）
ヴィクトリア病院医療機器整備計画に関する供与式

7月6日午前10時頃、セントルシアのカストリーズ市、ヴィクトリア病院にて、草の根・人間安全保障無償資金協力「ヴィクトリア病院医療機器整備計画」の供与式が行われました。

ヴィクトリア病院は、日本政府の合計供与額80,517米ドルの無償資金を利用し、カストリーズ市にある本病院において、適切な診断・治療に必要な医療機器（マルチパラメータ患者モニター／生体情報モニター8台、新生児保温器・人工蘇生器2台、保育器3台）を整備し、セントルシアにおける救急医療、急性期入院医療、新生児医療の改善につなげました。

本式典は、在セントルシア日本大使館（在トリニダード・トバゴ日本大使館が兼轄）の矢ヶ部義則参事官及び、マリー・イザック保健大臣をはじめ、ヴィクトリア病院代表ブレンダ・カリックス氏並びに他の招待客、受益者の出席の下、実施されました。

矢ヶ部義則参事官は、挨拶の中で「本案件は、日本政府及びセントルシア政府の良好な関係を示す良い援助事例である。また、草の根・人間の安全保障無償資金を通じて、健康問題を国際的な問題としてとらえる重要な機会である」と述べました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でセントルシアに対する開発支援を実施していきたいと考えています。

（了）

ビデオリンク <https://www.facebook.com/stlucianewsonline/videos/1976246442415215/>

お問い合わせ 在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 222
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp